

# ひきこもり大学

KHJ全国キャラバン

香川

## ひきこもり 当事者の 社会参加を支える 枠組みづくり

2010年度の内閣府による調査で「ひきこもり」は全国で推計70万人と発表され、有効な解決策も見いだせないまま長期化や高齢化が懸念されています。

私たちKHJ家族会は、1999年の結成以来、外出できない当事者に代わり家族がつながることで当事者や家族の孤立を防ぐ努力を重ねてきましたが、ともすれば親としての思いが先に立ってしまい、当事者が望む支援とのズレが生じてしまうこともありました。

一方近年になって、様々な参加者が集まり対話する場「フューチャーセッション」や、ひきこもっていた人がその経験から得られた知恵などを講義する「ひきこもり大学」など、当事者が主体となる新しい動きが各地で生まれています。

この度、関東で対話の場を開いているグループと、関西で当事者主体の活動をしているNPOの協力を得て、ひきこもり大学を全国で開催します。

※フューチャーセッション庵IORIとは、「ひきこもりが問題でない社会」の実現を目指し、多様な立場の人たちが集まる対話の場。2012年から東京都内にて隔月で開催されています。

日時

11/1 (日)

申込  
 不要

14:00~16:30

(受付開始13:00~)

●会場 香川県社会福祉総合センター7F第1中会議室

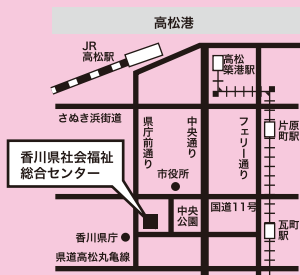
香川県高松市番町1丁目  
 10番35号

●定員 80名(先着順)

●参加費 一般1000円

当事者500円

(ご夫婦は一人分で可)



内容

### みんなのシンポジウム

司会進行：池上正樹(フリージャーナリスト)

森下 徹(NPO法人 グローバル・シップス こうべ)

1 限目

### 「鬼は外！福は内！」で、 ひきこもり学科

[テーマ] 「対象関係論」で読み解く、私のひきこもり

講師：ラストエンペラー

プロフィール：僧侶。1969年生まれ。愛知県名古屋市出身。現在、香川県丸亀市在住。大学卒業後、アルバイトを転々とした後、30歳から40歳頃までひきこもる。

2 限目

### メンタルヘルス学部 親子関係改善学科

[テーマ] ~“閉じこもり”当事者の「思い」と「未来」~

講師：Fix

プロフィール：幼少期から生き辛さをかかえ、高校で不登校気味、県外進学後にひきこもり。対人恐怖。2年程前からカウンセリング・認知行動療法を受け回復しつつある。独学で学んだITスキルを活用して、家から出れないような人の為の支援方法を模索中。

3 限目

### それぞれのグループによる 対話とシェアリング

主催：NPO法人全国引きこもりKHJ親の会(家族会連合会)

共催：NPO法人KHJ香川県オリーブの会

協力：ひきこもりフューチャーセッション庵-IORI-

【お問い合わせ】

全国引きこもりKHJ親の会本部事務局

info@khj-h.com

TEL:03-5944-5250

